

令和8年度 羽曳野市立埴生幼稚園学力向上推進計画

中学校区がめざす子ども像

『志のあるこども』

自ら目的意識をもち、何にでも取り組む子ども
正しい人権意識をもって物事を判断し、行動できる子ども

重点研究テーマ

「聴く力の育成」 「考える力の育成」 「表現する力の育成」

子どもが幸福感をもち、現在を最も良く生き、
望ましい未来を作り出す力の基礎を培うために

目標

心豊かですこやかに
力いっぱい遊ぶ子どもの育成

課題に向けて

- ◎仲間づくりとして、人の話を聞き、相手のことを理解することから始めよう
- ◎遊びの中の学びとして、出あったものに気づき、知ろうとするようになろう
- ◎地域との共生として、地域のことがらにふれ、変化に気づき、対応できるようになろう

学力向上のための園方針

- ★幼児期にふさわしい生活の展開
- ★一人ひとりの発達の特性に応じた指導
- ★遊びを通した総合的な指導

めざす園児像

- ・気づきのある子ども(興味・関心・人権意識)
- ・しっかり聴けて、はっきり言える子ども(表現・言語・意思)
- ・最後までやり遂げ、挑戦する子ども(意欲・努力・根気)
- ・正しく見て、考えられる子ども(公正・判断力・思考力)
- ・好きな人、好きなものがある子ども(愛着・感性)

幼小連携

- ・埴生学園との交流や研修等を通じて、架け橋期の教育の重要性を学園の先生方と共有する。
- ・幼児教育から就学に向けて切れ目のない教育をすすめられるよう、学習や生活において、配慮・支援の在り方を探る。

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

- ・健康な体と心 ・自立心 ・共同性 ・道徳性 ・規範意識の芽生え
- ・社会生活との関わり ・思考力の芽生え ・自然との関わり ・生命尊重
- ・数量や図形、標識や文字への関心・感覚 ・言葉による伝え合い ・豊かな感性と表現

令和8年度の研究テーマ

幼児教育と小学校教育の接続による
教育の充実について

学力向上のための具体的取り組み

「聴く力の育成」

- ・話の内容を理解する
- ・相手の気持ちを感じとることができる
- ・興味をもって聴くことができる

「考え・話す力の育成」

- ・自分の考えを人に伝える
- ・相手の気持ちを考えて話す
- ・適切な言葉を使って話す

「表現する力の育成」

- ・生活の中で美しいものや心を動かす出来事にふれ、イメージを豊かにする
- ・感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむ
- ・語彙力が豊かになるよう、教師は正しい言葉を使い、たくさんの会話を交わす

家庭教育との連続性から

- ・子どもとともに生活する中で、子どもの興味・関心を高め、意欲を引き出し、学びにつながった具体的な姿を保護者に伝え、共有していく
- ・「遊び」を「学び」につなげるために、日々の保育の中から見だし、可視化して保護者に伝える
- ・保護者に幼稚園教育の理解を図る➡遊びを通しての学びを大切にもらえるよう、園だよりや遊びの写真掲載などで伝えていく。
- ・絵本の貸し出し実施➡親子で絵本に親しみをもち、絆を深める